

美唄

Biboi

高齢者の歯のコンクール

日時：平成23年9月16日(金)

場所：孫歯科医院

当医院において毎年恒例の標記のコンクールが開かれた。

本来は9月2日(金)の予定だったが、台風による暴風雨のために2週間延期となり、この日に開催された。今年の参加者は5名で、毎年これくらいの人数で開かれるのが適切かと会では考えている。

例年通り1位と2位を決定し、残りの方達は優秀賞という形で後日、美唄市で開かれる高齢者福祉大会で全員を表彰する予定である。

勿論、道歯の審査の方へも行っていただくように参加者には要請した。

今年は1位と2位が僅差で甲乙つけ難く、とても迷ったが、残りの参加者は、ほとんど同じような口腔状況だった。

当日は小森英世会長、大坪義和専務、公衆衛生担当の滑川貴彦理事および事務の近藤理恵氏が参加した。(孫 泰一記)



留萌

Rumoi

平成23年度 学術講演会

日時：平成23年10月1日(土)午後2時より

場所：ホテルニューホワイトハウス会議室

講演1：HIV感染症と歯科臨床

-エイズ治療・研究開発センター (ACC) での研修で学んだこと-

講師：札幌医科大学口腔外科学講座 仲盛健治講師

2010年7月にエイズ治療・研究開発センターでの研修で学んだことを中心に講演していただいた。

1997年にHAART療法が開始されてからは、それまで死に至る病とされていたエイズであったが、現在ではコントロール可能な慢性疾患となりつつある。

北海道においても、エイズ患者は確実に増加傾向にあり、エイズと申告せずに、肝炎と申告して歯科を受診するケースがあるため感染予防には十分な配慮が必要である。

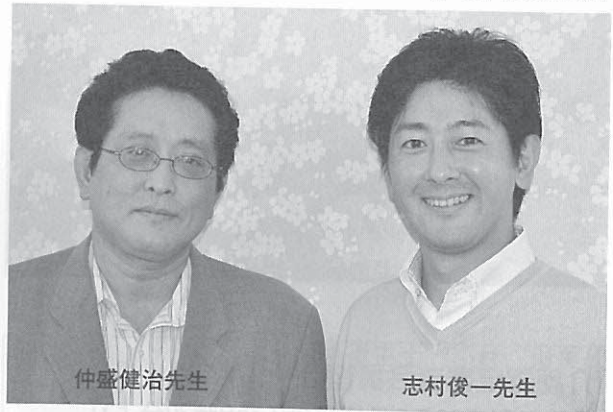
講演後、平成23年4月11日より18日までの一週間、宮城県女川町で東日本大震災後の医療支援活動を行った際のVTRが上映され、現地での活動内容、その時の心情などが話され、特に被災者の立場に立った現場での思いなどは印象深い内容であった。

講演2：なぜCTを導入したか？

講師：志村デンタルクリニック 志村俊一院長

日常臨床において診断困難な症例について、ご自身の臨床ケースを交えて、CT画像のもたらす有効性を解説された。また、歯科用CTの利便性のみならず、その欠点や限界なども明らかにし、正しい理解のもと使用するならば、臨床診断における強力なツールになり得るとのことであった。

(江畑育太郎記)



仲盛健治先生

志村俊一先生

空知

Sorachi

社会保険講習会

日時：平成23年9月16日(金)午後7時～9時

場所：ホテル三浦華園

演題：症例で学ぶ社保講習会2時間コース

講師：後藤(伸)道歯理事

審査の上でよく見られる間違いや問題点、算定